

個人情報保護方針

当事務所は、司法書士・行政書士業務の範囲内において、個人情報を利用し、業務の遂行上必要な限りにおいて、利用します。

また、個人情報を第三者との間で共同利用し、または、個人情報の取り扱いを第三者に委託する場合には、当該第三者につき厳正な調査を行ったうえ、秘密を保持するために、適正な監督を行います。

これらを適正に行うために、以下の個人情報の取り扱い方針を定めます。

1. 保有の制限

・個人情報の保有に当たっては、利用目的を明確にします。また、利用目的の達成に必要な範囲を超えて個人情報を保有しません。

2. 利用目的の明示

・本人から直接書面で個人情報を取得するときは、利用目的を明示します。

3. 従事者の義務

・業務に関して知り得た個人情報の内容を、みだりに他人に知らせたり、不当な目的に利用しません。

4. 利用及び提供の制限

・利用目的以外の目的のために、保有している個人情報を利用・提供しません。また新に生じた事象・業務において、本来の利用目的以外の目的のために、保有している個人情報を利用・提供する場合には、本人に再度利用目的・主旨を説明し承諾を得た後に個人情報を利用・提供を行います。

5. 安全確保の措置

・保有している個人情報の漏えいなどの防止のために必要な措置を講じます。

当事務所の個人情報の利用目的について

当事務所は、「個人情報保護に関する法律第18条」の規定に基づき、依頼者・相談者から取得した個人情報の利用目的を明示します。下記の利用目的以外には、依頼者・相談者の個人情報は、利用いたしません。

・利用目的

当事務所は、「個人情報の保護に関する法律第18条」の規定に基づき、依頼者・相談者から取得した個人情報の利用目的を明示します。下記利用目的以外には、依頼者・相談者の個人情報は利用いたしません。

1. 委任された司法書士・行政書士業務について必要な範囲で利用
2. 当事務所で行う依頼者・相談者の申請書類管理等に必要な資料として利用
3. 札幌司法書士会会則に定められた事件簿、領収書等の管理に利用
4. 依頼者・相談者に対して行う情報等の送付、連絡に利用
5. 取得した記録を、委任目的達成のために当事務所と協業関係にある弁護士・司法書士・行政書士・社会保険労務士・税理士・公認会計士・土地家屋調査士・弁理士・海事代理士事務所及びこれら各士業の法人で共同して利用

当事務所の業務範囲・個人情報の利用目的の公表

・業務範囲・利用目的の公表

当事務所は、依頼者・依頼者の関係者の個人情報を司法書士・行政書士業務に必要な範囲において取得することがあります。司法書士の業務は、司法書士法第3条、行政書士の業務は、行政書士法第2条の2及び第2条の3のとおりです。

平成27年9月1日

すずな司法書士行政書士事務所
代表 玉川 和